

当社製品をご採用いただきましてありがとうございます。

本製品は、長時間のご使用に充分耐えるあらゆる条件を含み、設計・制作いたしました。

高性能を維持し、長寿命を保ち続けるためにも、ご使用前に必ずお読み下さい。

●本取扱い説明書と合わせて、カタログ・技術資料もご参照下さい。

● 交流定電圧装置 サイリスタ方式 磁気増巾器 SPRV, SPRV--WF, SPWV, SM, SMP, SMW, SMPW

## ■操作方法

### ●入力・出力スイッチ

本装置の入力スイッチをOFFにして下さい。

出力スイッチの付いている機種は、出力スイッチもOFFにして下さい。

### ●入力電源との結線

入力線を入力電流の適合電線に圧着端子を用いて確実に結線して下さい。

入力端子記号 (R.S R.S.T) のある機種は、記号通り相結線をして下さい。

### ●負荷との結線

出力線を適合電線にて、圧着端子を用いて確実に結線して下さい。

出力端子記号 (U.V U.V.W) のある機種は、記号通り相を合わせて下さい。

また、アース (E) 端子が付いている機種は、アース結線をして下さい。

### ●通電前の再確認

入力側、出力側に異常がないか、負荷条件が合っているか再確認して下さい。特に、入出力の結線入れ間違いの場合、重大な故障原因になります。入力電圧 (商用電源) が適応しているか確認して下さい。

### ●入力電源の投入

本装置の入力スイッチをONにして下さい。

通電表示灯が点灯し、出力電圧計、出力電流計が動作し、安定した電圧が負荷に供給されます。

出力側にスイッチの付いている機種は、出力側スイッチをONにすると、出力電流計が動作し、負荷に安定した電圧が供給されます。

### ●出力電圧用アジャストについて

出力電圧微調整器が付いている機種は、約±5%または、±5Vの出力電圧調整が可能です。

摺動型は、約3%または、±3Vの調整が可能です。

### ●電流と電線径

電流 (A)	10	14	21	30	40	60	80	150	200	300
mm <sup>2</sup>	1.25	2.0	3.5	5.5	8	14	22	60	80	125

## ●電圧値記号

0	100V	1	110V	2	115V
3	200V	4	210V	5	220V
6	380V	7	460V	8	440V
9	230V	10	550V	11	270V
12	280V	13	120V	14	480V
15	208V	16	105V	17	415V
18	240V	19	400V	20	150V
21	125V	22	130V	23	117V
24	205V	25	600V	26	119V
27	250V	28	420V	29	90V
30	235V	31	530V	32	108V
33		34		35	
36		37		38	
39		40			

## ●使用上のご注意

1.本装置の動作周囲温度、湿度は、0~45℃/30~85%RHです。

但し、凍結・結露しないこと。

設置場所は、直射日光の当たらない通風の良い場所で、充分放熱の可能な状態でご使用下さい。

また、過激な振動、衝撃を加えないようにして下さい。

2.本装置は、機種により突入電流防止回路が内蔵されています。

入力スイッチの再投入は、入力電源OFF後3~5秒間休止した後、入力を再投入して下さい。

3.本装置は、負荷力率1.0として設計しています。

負荷力率が1.0以下の場合、定格100%の出力容量が得られません。

この様な場合、負荷容量を減少させるか、負荷力率を改善して下さい。

4.周波数は、50Hzまたは、60Hzのいずれかです。(オプション400Hz)

本装置の周波数と入力周波数が違った場合、定電圧動作をしない事があります。また、状況により故障の原因になります。

摺動方式は、50/60Hz共用です。但し、入力と出力を間違えない様にして下さい。入、出力を間違えますと焼損します。

- 5.本装置の標準品には、過電流保護が付いていません。  
短絡等のないように、ご注意ください。  
短絡、過負荷時の保護が必要な場合、本装置と負荷の間にサーキットブレーカーまたは、即断ヒューズを取付けて下さい。
- 6.本装置の標準品には、過電圧保護回路は付いていません。
- 7.標準仕様の製品の指示計器は、アナログパネルメーター2.5級です。
- 8.本装置より、負荷端子までの距離が長い場合、線間電圧ドロップが発生する場合があります。  
この様な場合、電源装置と負荷間の電線を太くして下さい。  
また、負荷容量を減少させる事により、多少の補正が可能となる場合があります。

## 警告

- 1.お取り扱いには電気（電機・電子）の専門職の方をお願いします。
- 2.入力・出力の接続を間違えますと重大な故障となります。
- 3.入力・出力端子台への接続には必ず適合圧着端子を使用し、ユルミの無いようにセットしてください。  
ユルミが生じますと故障の原因となります。
- 4.本装置は固定完了後、操作下さい。  
キャストにはブレーキ、移動止め、滑落防止の処置を施工後、操作して下さい。
- 5.導電部に触れると感電します。